

乳児健診（1歳半、2歳半、3歳児）の対応について

【ご意見】（令和7年3月5日受付）

1. 受付時間を分けて案内を出してほしい

先日2歳半検診を受診いたしましたが、待ち時間が長く、検診が終わるまで2時間近くかかりました。

医師の都合で午後の時間帯であることは仕方ないですが、お昼寝の時間帯と重なる子供もいるため、待ち時間を短くできるように運営方法の見直しをしていただきたいです。例えば、受付時間を、誕生日の前半後半で分ける、男子女子で分けて案内するなど。

また、医師が来るのを待っているような状況もあるので、子供を待たせるのではなく、医師に早めに来ていただくような対応に変更を希望いたします。（1時間くらいで終了できるのが理想）

2. 検診時のファミサポスタッフの常駐

1歳半以上になると子供はじっとしていることはなく、親が保健師さんや栄養士さんの話を落ち着いて聞くことが難しい場合があります。その際、ファミサポスタッフの方が子供をみていてくれるだけで、わずかな時間でも落ち着いて話を聞くことができます。

検診は子供のケアも大事ですが、親が育児相談できる貴重な場でもあるので、そういう対応を検討していただきたいです。

3. 保健センターと保育課の横の連携

保健師さんから子供の食事のことを聞かれたとき「保育園で食べています」と答えたのですが、保育課が作成している給食メニューの情報を知らないのかな？と思うような質問をいくつかいただきました。

保健センターと保育課で給食メニューの情報共有はされていないのでしょうか。担当された保健師さんが把握されていなかっただけかもしれませんが、できていないのあれば、情報連携をしていただきたいです。

貴重なご意見をいただきありがとうございました。ご指摘いただきました点につきましては真摯に受け止め、今後の乳幼児健康診査が有意義なものとなるよう努めてまいります。

以下、ご意見ごとに回答させていただきます。

【回答】

1 受付時間を分けて案内を出してほしい

待ち時間を短縮につきましては、保健師等のスタッフ数を増員し対応してまいります。

医師に早めに来ていただくことにつきましては、医師は自身の診療所等の午前の診療が終了した後、市の健康診査に来ていただいているため、健康診査の診察時間を現在の時間より早めることは難しい状況です。

2 健診時のファミサポスタッフの常駐

現在、ファミサポスタッフを健康診査時に常駐させることは、子どもを預かる安全面の基準(子どもの数に対する保育士等の配置人数、部屋の確保等)から難しい状況ですが、関係者の意見や他市の状況を確認するなど研究してまいります。

育児相談につきましては、別日の相談や訪問による育児相談も実施しておりますのでご活用ください。

3 保健センターと保育園の横の連携

申出者様ご指摘のとおり、保育園でのメニューを保健センター管理栄養士が全て把握することはできておりませんでした。今後、保健センターと保育課の管理栄養士がお互いの情報を共有し、乳幼児健康診査においてより良い栄養相談ができるようにしてまいります。

担当課 健康推進課